



報道関係各位

2018年7月26日

トーストマスターズ・インターナショナル日本支部(ディストリクト76)

株式会社ビジネス・ブレイクスルー

BBT 大学大学院と BOND 大学 MBA プログラムの修了生を中心としたトーストマスターズクラブを設立

株式会社ビジネス・ブレイクスルー（所在地：東京都千代田区、代表取締役：柴田巖、以下 BBT）が運営するビジネス・ブレイクスルー大学大学院（学長：大前研一、以下 BBT 大学大学院）とボンド大学ビジネススクール（所在地：オーストラリアクイーンズランド州）が提携して運営する「Bond-BBT グローバルリーダーシップ MBA プログラム（監修：大前研一、以下 Bond-BBT MBA）」は、両修了生を中心にメンバーが集い、さらなる英語のアウトプットの場として、「BBT-Bond トーストマスターズクラブ」を設立する運びとなりました。

BBT 大学大学院と Bond-BBT MBA の両プログラムは、グローバル環境で結果を出すための英語力・実践力を鍛えるために、英語での交渉術やプレゼンテーションなどの科目にも力を入れています。今回設立する「BBT-Bond トーストマスターズクラブ」は、BBT 大学大学院の建学の精神である「知的創造を礎に、国際的視野と開拓者精神を持ち、先駆的指導者たらん人格を涵養し、世界社会に貢献する」を実践（練習）する仕組み・コミュニティを提供し、グローバル・リーダーになるためにさらなる継続学習の場を提供することを目的としています。

BBT 大学大学院は日本初の遠隔教育による経営の専門職大学院として 2005 年 4 月に開学し、総計 1,161 名の修了生を輩出しています。「最先端教育で MBA を、よりスマートに、より実践的に」をスローガンに資本主義経済を勝ち抜く実力を備えたビジネスパーソンの育成を目指しています。

一方 2001 年に開学した Bond-BBT MBA も同じく総計 1,161 名の修了生を輩出し、オーストラリア BOND 大学講師陣によるグローバル標準の経営理論をベースに、実務家を中心とした BBT 講師陣から日本企業およびグローバル企業の経営について、共通点と相違点を学ぶことができることが特徴です。

トーストマスターズはパブリックスピーチ及びリーダーシップを学ぶ国際的な非営利団体です。会員 20 人から 30 人で組織されたクラブが世界中に存在し、世界 141 か国に 16,200 クラブ、約 35 万人の会員が現在活動しています。日本では、全国 35 都道府県に約 200 クラブ、4,000 人以上の会員が存在します。トーストマスターズのグローバル・モットーである「Toastmasters: Where Leaders Are Made」を掲げ、全国各地の地域コミュニティ、企業、大学などでプログラムを提供しています。

なお、8月10日（金）に、第1回デモ・ミーティングを開催します。参加は無料で、BBT 大学院関係者以外でも参加が可能です。詳細は下記をご覧ください。

【詳細】

日時：8月10日（金）19:00～21:00

場所：BBT 麹町オフィス（東京都千代田区二番町3 麹町スクエア2階）

お申込み：<http://ptix.at/2AyCiq>

【BBTについて】

グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者のための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作など様々な顔を持つ。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。在籍会員数約1万人、輩出人数はのべ約5万人以上。 <http://www.bbt757.com/>

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

トーストマスターズ・インターナショナル日本支部(ディストリクト76) PR マネージャー 青山
TEL：03-6869-2330 メールアドレス：<mailto:toastmasters@district76.org>

株式会社ビジネス・ブレイクスルー 広報担当 吉田
TEL：03-6271-0757 FAX：03-3265-1381 メールアドレス：bbt-pr@ohmae.ac.jp

＜一般のお客様からのお問い合わせ先＞

株式会社ビジネス・ブレイクスルー 事務局 TEL 03-5860-5536